

水溶性カルシウム水和剤 元気の素 Ca



水溶性で吸収性抜群。溶かしても無色透明で、葉や花びらを汚しません。イチゴ栽培に最適です。

溶解度が極めて高い「発酵乳酸カルシウム」

カルシウムが水の動きと連動する事に着眼し、溶解性の高い発酵乳酸カルシウムに有機酸や糖類を配合。

より効果的に展着・浸透させ、確実にカルシウムを補給吸収させます。

◆ カルシウム欠乏を起こしやすい作物

トマト	イチゴ	白菜	ほうれん草
メロン	キャベツ	玉ねぎ	ダイコン
ピーマン	アスパラ	ネギ	柑橘類
キュウリ	ブロッコリー	レタス	など

葉裏への葉面散布が効果的

◆ 予防的補給

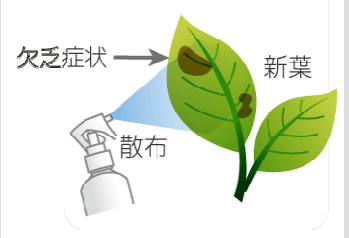
葉面散布または灌水

- 希釈倍率：2000～3000倍
- 使用頻度：2～3回／月

◆ Ca欠乏症状発生時

葉面散布または灌水

- 希釈倍率：1000～2000倍
- 使用頻度：2～4日間隔で数回



取扱上の注意

- ◆ アルカリ性農薬や、石灰硫黄合剤・ホルモン剤との混用は避けてください。
- ◆ リン酸および硫酸塩の入った肥料資材との混用は避けてください。
- ◆ 液肥の種類により凝集する場合がありますので、液肥との混用はできるだけ避けてください。
- ◆ 混用する場合は、沈殿等の問題がないか事前に確認してください。
- ◆ 高温時における日中の散布は避けてください。
- ◆ 吸水性があるため、封をして高温多湿・直射日光を避けて保管してください。

水溶性マグネシウム水和剤

元気の素 Mg

マグネシウム欠乏に



Mg含有率10%以上、吸収率は30%以上

「元気の素Mg」は、酢酸マグネシウムを主原料とした葉面散布用水和剤です。

マグネシウムは葉緑素の構成元素で、光合成を活発にします。
開花時期の葉色が薄くなる現象などはマグネシウム欠乏によるものです。

また、リン酸やカルシウムの移行を高める相乗効果や、窒素代謝の促進、
酵素反応(結合)の活性化にも効果を発揮します。

マグネシウム欠乏は下葉から作物中期以降に発生しやすい特徴があります。
カリ過剰はマグネシウム吸収を阻害しますので、その場合は水溶性マグネシウムを葉面
散布するのが効果的です。

 施用効果

光合成の促進

着色促進

葉色・立枝の充実

結実低下防止

葉先枯れ防止

成り疲れ予防

樹勢回復

食味・品質の向上 など

 使用方法

- 1000～2000倍(100Lの水に50～100gを混合攪拌)に希釈し、葉面散布します。
- 欠乏症状が出ている場合は1000倍で、予防的には2000倍で散布します。
- 散布のタイミングは日が陰り始めた夕刻以降、または朝早めの散布が効果的です。
- 欠乏症状が出ている場合の散布間隔は、2～3日間隔で回復状況を見ながら
数回繰り返します。
- 予防散布の場合は、育苗初期、成苗期、開花開始後のタイミングで散布します。